

**環境学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同
SDGsのための資源・材料の循環使用検討分科会
第24期・第2回会議議事録**

- 日時： 2018年7月30日（月）10:30～12:00
- 会場： 日本学術会議6階 6-A(1)会議室
- 出席者： 中村 崇（委員長）・所 千晴（副委員長）・岡部 徹（幹事）・
伊藤 公久・齊藤 公児・月橋 文孝・林 幸・森口 祐一・森田 一樹・
村上 進亮（特任連携会員）
- 欠席者： 安達 毅（幹事）・大和田 秀二・河野 佳織・笹木 圭子・平尾 雅彦
- 配布資料： 議事次第（1ページ）
資料1 第24期・第1回会議議事録（案）（1ページ）
資料2 年次報告（1ページ）
資料 第1回シンポジウム 配布冊子（合計89ページ）

■議 題

- (1) 前回議事録（第1回 2月19日（月）15:00～17:00）の確認が行われた承認された
- (2) 次回シンポジウムの考え方について
今後行うべきシンポジウムの企画について話し合われた。
次項目とも関連して、シンポジウムの企画にSDGsをどのように関連づけるか話し合われた。
シンポジウムの企画・運営と合わせて、本分科会から「資源・材料の循環使用に関する提言」を学術会議へ行うことが決まった。
上記の「提言」に関する意見や案を提案するよう、中村委員長から各委員に対し求められた。
- (3) SDGsにおける本分科会の位置付け
上記の「提言」に関するフォローアップが求められるので、今後、どのように「提言」をまとめるかについて、話し合われた。
上記「提言」に、プラスチック等の処理を含めるか等の是非について、中村委員長から説明があった。
- (4) 分科会の意思の表出について
上記項目（2）参照
- (5) その他
午後に開催される公開シンポジウム（「SDGs時代における資源開発後の鉱山環境対策のあり方」）の段取りや司会の割り振りについて話し合われた。
次回分科会の内容や開催予定について話し合われた。
議事録の確認については、メールベースで行い、修正は委員長に一任することが合意された。

以上